

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	※説明内容は別紙資料のとおり。以下、質疑応答の部分を記載。 〈テーマ１：除排雪体制の充実〉 ・野崎団地の除雪問題について、川沿いで風の影響が強く吹きだまりが生じやすい地区特性がある。3年間同様の状況が続いており高齢の方が多く困っている実態を伝えた。 →現地確認を実施し、支障がある場合は個別対応する。 ・農家除雪ネットワークの拡充について確認した。 →声かけを続けてきた結果10地区まで増加した経緯があり、引き続き農家への協力呼びかけを継続する。夜間の除雪作業は農家にとっても負担が大きく確保が難しい状況。 ・助け合いチームの年齢構成について確認した。 →60歳台が多く、高齢化により動ける人が減りつつある。チームによって人数・年齢に大きなばらつきがある（最多25名から4名のチームまで）。 ・除雪出動基準（約10cm）を確認した。なかまち緑道の歩道（遊歩道）が車道より先に除雪されている状況について確認した。 →直営職員担当の遊歩道と民間委託の車道で担当・順番が異なるため逆転する場合がある。 ・仲町の遊歩道が先行して除雪されることで高齢者が歩いてアークスへ買い物に行けており助かっている旨を述べた。 ・今の担い手不足について、農家も他の雇用機会（スキー場等）に流れており除雪作業への参入が難しくなっている。冬に雪が少なくなっていることも不安定な収入につながり担い手が集まりにくい要因である。 〈テーマ２：公園、緑地〉 ・公園遊具の更新について、自治会からの要望だけでなく、実施に利用する子どもから設置してほしい遊具について意見を求めてもよいのでは。（教育委員会とも連携して） ・網走市のでんとらんどや十勝エコロジーパークにあるような大きなトランポリンのような遊具が幅広い年齢層の子どもたちに人気があると思う。そのような多くの子どもたちに利用してもらえる遊具の設置を検討してほしい。

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
	〈テーマ３：治水〉 （意見なし） 〈テーマ４：土地利用〉 （意見なし）